



## 山南愛をみました！！

7月の救急法講習会の参加の姿、8月の資源回収や環境整備作業の姿、9月の球技大会の準備や当日の保護者の皆様の姿に、山南愛をみました。山南のためになんとかしよう、球技大会に来られる方に気持ち良く過ごしていただくという、社会貢献的な心意気を感じました。球技大会の本部席テントの保護者が一言こうつぶやかれました。「うちの保護者は、みんな山南愛が強いんだよね～」なるほど、そういうことかと思いました。うちの保護者に育てられるのなら、「人の役に立つことをしましょう。」と学校が強くと訴えなくても大丈夫なのかなあと感じてしまいます。素敵に保護者に育てられる子どもたちは、幸せを感じつつ人生を歩んでいくのではないのでしょうか。



## 学期の目標

「今学期の目標」という掲示物を教室でみられたことがあると思います。今までは、学習面と生活面で1つずつ立てていましたが、今学期から「山南の花」という項目をつけ加えています。これは、「人のためになること、人の役に立つこと、人に喜びや感動を与えること」の社会貢献的なものから、自分でできそうなもので、目標を立てさせています。どんな小さなものでも構わないとし、取組を始めました。これらを通して、山南にまた花が咲き誇ればいいなあと考えています。

《子どもたちが考えた目標の例》

高学年になればなるほど、具体的になり、深いなあとという目標を立てているようです。教室の後ろに掲示してあるので、ご覧ください。

- トイレのスリッパをそろえる。
- 友だちと遊んであげる。
- 手伝いをする。
- 人が困っていたり、泣いていたいたりしたら助けてあげる。
- そうじを時間いっぱいしたり、すみずみまでしたりする。
- ごみが落ちていたら拾う。
- 人が泣いていたいたら話をきいてあげる。
- 進んで行動する。
- 自分中心にせず、周りの人のことを考える。
- 環境委員会の仕事を責任をもってする。
- 友だちのまちがいを教えてあげる。
- 地域の人々の役に立つことをする。
- あいさつをする。
- 音楽発表会で来られた人を感動をさせる。

